

石橋辰之助 （俳句） 俳人。明治四十一年五月一日東京生れ、昭和二十三年八月二十一日没（一九〇九—四一）。號竹秋子。安田工業學校卒。映畫館勤務。初の俳誌『ホトトギス』の発句、昭和八年『馬酔木』同人、十一年杉村聖林子と『荒男』創刊、翌年『京大俳句』に参加、十五年『天香』發刊の俳句連屋事件の連坐として二號を廢刊。戰後新俳句人連盟中央常任委員長。

著書『家』（昭和十五年二月二十五日三省堂「俳苑叢刊」）、句集『山潛』（昭和二十六年十月十五日朋文堂）等。



石橋辰之助著